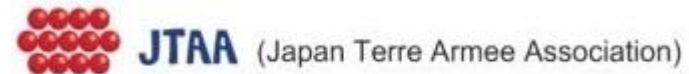


TERRE ARmee
SUSTAINABLE TECHNOLOGY

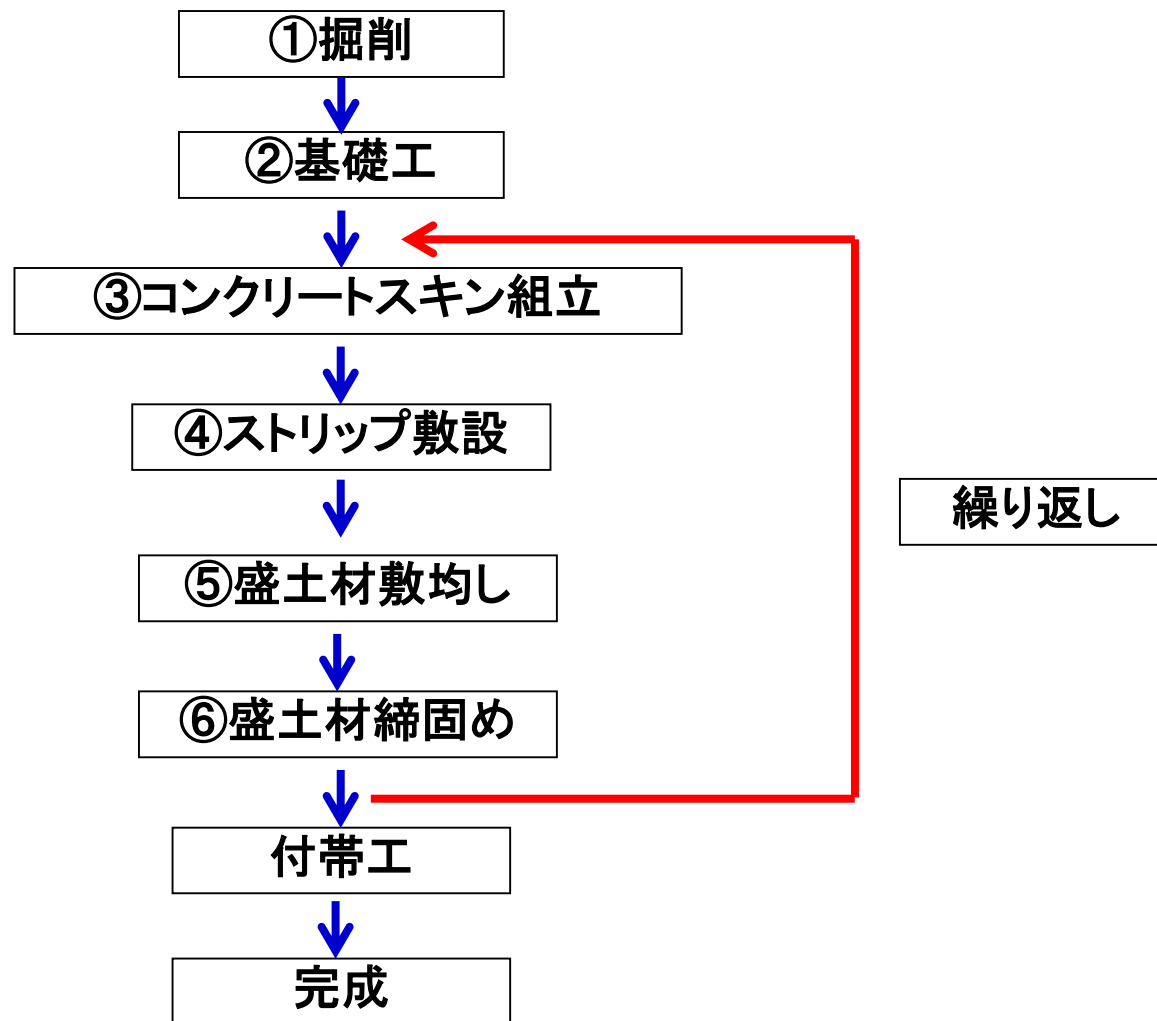
テールアルメの施工について



JTAA (Japan Terre Armee Association)

一般社団法人 日本テールアルメ協会

施工手順

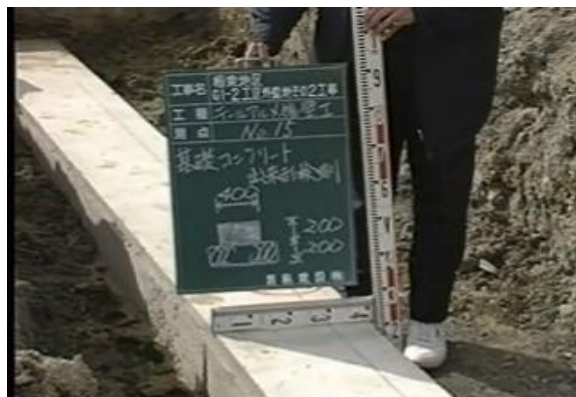


施工手順

①掘削



②基礎工



③スキン組立



④ストリップ敷設



⑤盛土材敷均し



⑥盛土材締固め

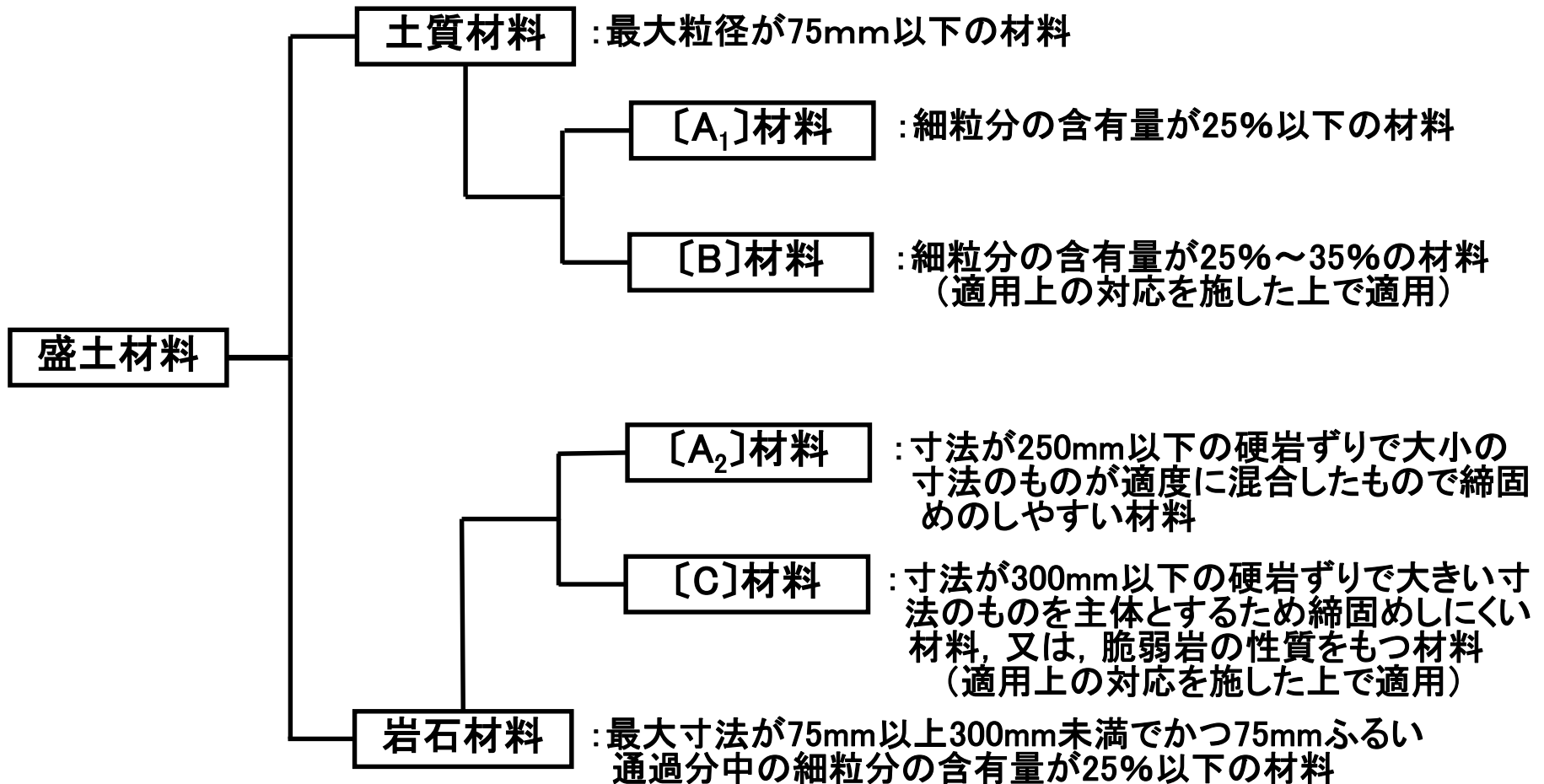


盛土材料(土質試験項目)

試験項目	試験法	重要度	備考
土粒子の密度試験	JIS A 1202		
土の含水比試験	JIS A 1203	○	自然状態(地山)
土の粒度試験	JIS A 1204	○	
土の液性限界 ・塑性限界試験	JIS A 1205		
突固めによる土の締固試験	JIS A 1210	○	施工管理用
三軸圧縮試験	地盤工学会基準		
pH試験	地盤工学会基準		耐久性調査
電気比抵抗試験			耐久性調査
塩化物・硫化物含有試験			耐久性調査
岩のスレーキング試験	NEXCO基準		脆弱岩に対し実施

注) ○:必ず行わなければならない試験

盛土材料(適用範囲)



施工機械

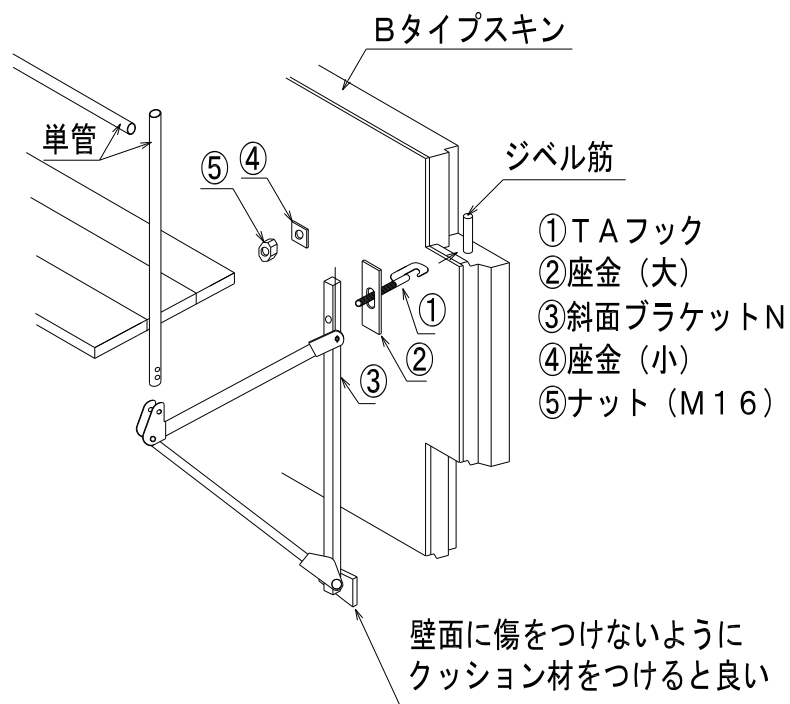
施工内容		使用機種	規格	備考	
部材の仮置き		クレーン	4.8～4.9ton吊り		
盛土	撒きだし	ブルドーザー	普通15ton		
	敷均し	バックホウ			
	締固め	人力施工部	振動式コンパクター	1ton 級	ランマタンパ ^o は 不可
		機械施工部	タイヤローラー 振動式ローラー	8～20ton	
壁面材の組み立て		クレーン	4.8～4.9ton吊り		

注) 人力施工部は、壁面直近1m

施工管理

対象	項目	許容値または管理目標値	頻度	備考
盛土材	締固め度	JIS A 1210 最大乾燥密度の A, B法による95%以上 C, D, E法による90%以上	盛土材 500m ³ に1回	現場単位体積重量 試験等
壁面	完成後の 垂直度	±0.03H 及び 30cm以内 (H=コンクリートスキン部高さ) 壁前面側(+) 壁背面側(-)	延長30m毎	下げ振りもしくは トランシットに よる方法

足場工(笠コンクリート工)



端部取付金具

